

## 新年を迎えて

高山商工会議所青年部会 会長 牛丸 圭五

新年明けましておめでとうございます

昨年は、良いニュースが少ない年でしたが、今年  
は良いニュースが多い年であって欲しいと思います。

さて、今年、高山商工会議所青年部会は大変大きなイベントを抱えています。全国商工会議所青年部連合会（略称 商青連）東海ブロック大会を、この高山で開催します。愛知、三重、岐阜県はもとより全国各地の青年部会員が9月高山に集まり、1,000人規模の大会になる予定ですが、その節には村尾東海ブロック大会実行委員長（直前会長）より会員の皆様に色々な協力要請があると思いますので宜しく御願いいいたします。

高山商工会議所青年部会も色々な意味で曲り角を迎えている様な気がしています。前記大会のような対高山以外の地区との関わりの問題、本来会の目的である高山内での自企業発展につき考える事、将来予想される市町村合併の問題等、数年前でしたら論議にもならなかったことが多く話し合いをされるようになってきています。高山商工会議所青年部会本来の目的を失わないよう運営されることを願っていますし、会員の皆様には是非いろいろな行事に参加していただき、自企業発展のために役立つことを学んでください。

尚、私は平成14年度東海ブロック代表理事、東海ブロック商工会議所青年部連合会会長として商青連へ出向します。高山のブロック大会が無事成功出来るよう高山の事を出来るだけ宣伝してきます。

最後に会員皆様のご多幸の年であることを祈っています。



全国商工会議所青年部会全国大会  
小田原大会に参加して

高橋 厚生

昨年の新潟に続き、本年度も全国大会に参加させていただきました。懇親会へも参加させていただいたのですが、なかなか面白い趣向だったと思いましたが、なにが面白いのかといいますと、ホテル二階のメイン会場およびロビーと一階ロビーを使って懇親会が行われたのです。通常のイメージとしては、一つの大きな会場にて懇親会が行われると考えていたので、チョット驚かされました。ですが、このやり方にも長所、短所があったように思います。

【長所】

- ・ 巨大な会場(3千人規模)が無くても懇親会が可能
- ・ 雨天を気にすることなく会場準備が可能
- ・ 時間的制約が無く、到着の遅れた方々も入りやすい

【短所】

- ・ 会自体がまとみにくい
- ・ ホテルに宿泊の関係の無い方々への影響
- ・ 式次第通りの運営が困難なためガラガラと集合、解散になってしまうということです。

個人的意見としては、「参加をした」ことが実感しにくいものだったように思いました。

翌日は、記念式典と記念講演が行われました。記念式典ですが、何か「やり方」は変えられないものでしょうか？全国大会にしても、ブロック大会にしても「来賓祝辞」「各青年部の紹介」等何処でも同じような事に時間が多く使われている様に思います。

もっとご当地ならではの「やり方」は、ないものでしょうか。「来賓祝辞」等を短縮し、その他に「地元のお店アピール」だとか、「歴史紹介」などの時間をとって、地域色を全面に出した大会も面白いかもなぁと感じました。

さて、色々書いてきましたが、「東海ブロック大会in高山」を控えているせいでしょうか、今までとは違った視点で見て、感じられた全国大会だったように思います。

最後まで、読んで下さり有難うございました。

事業報告書  
事業名称 会員交流委員会  
全国商工会議所青年部会全国大会  
小田原大会  
実施日 平成13年11月8日(木)~9日(金)  
場所 小田原市  
参加人数 10名  
事業報告

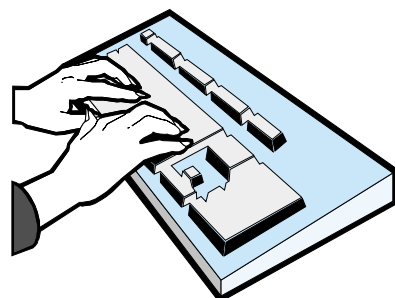
タイムスケジュール

11月8日  
4:50 集合  
5:00 高山出発 地場産センター-前出発  
13:00~17:00 ビジネス交流会・分科会  
18:30~20:00 大懇親会参加  
箱根湯元富士屋ホテル  
箱根泊 ホテル南風荘  
(0460)5-5505  
11月9日  
9:30~11:15 記念式典 小田原アリーナ  
11:30~12:45 記念講演  
13:30 小田原発  
観光 御殿場アウトレット  
20:00 高山着

参加者

牛丸 圭五 大西 一司 谷口 欣也(商青連会議出席)  
村尾 泰行 長瀬 英高 渡辺 信一  
有巢 正洋 高橋 厚生 水谷 慎一  
大野 義彦

その他 会員皆さんの出欠の連絡は各所属の分科会リーダーへ回答し、リーダーと合同にて報告を受ける。バス代金は恵那商工会議所青年部会より補助金を利用して支払(不足分本会計より支出)小田原への登録・宿泊人数10名、参加者皆さんの御協力により全国大会の懇親会、式典等を有意義に見学できたと思います。



## 青年部連合会スポーツ交流会 参加報告



### 中田 賢一

11月26日、谷口欣也さんから「12月1日、各務原でスポーツ交流会と幹事会に同行してほしい」との依頼を受け、詳しく内容を確認もせず了解した。

約束の12月1日、集合場所のグリーンホテルから大西泰介さん、谷口欣也さん、高橋厚生君、番場智徳君と私の5名で、11時の時報とともに欣也さんのステブワゴンで出発した。向かう先は各務原グーリングスタジアム。会場に到着後、私は知った。今日のスポーツ交流会の競技がフットサルであることを。

そしてフットサルが5人で行う競技であることを。

運動不足のこの体が悲鳴を上げないことを祈りつつ、ゲームに臨んだ。

ところがそんな心配とは裏腹に予選第1試合関Y E Gに3 - 1と快勝すると第2試合美濃加茂Y E Gにも2 - 1と連勝し予選A組を1位通過で決勝戦に進出。

一方、B組は10人の選手を擁し、効率的な選手交代と鉄壁の守備、圧倒的な攻撃力で予選1位通過した可児Y E G。誰もが可児Y E Gの圧勝を予想していた。

(もちろん私たち5人も)

しかし、キックオフから5分後、チーム最年長の泰介さん(43歳)の見事なゴールで先取点を挙げた。

しかし、優勝の2文字が頭に浮かんだタイムアップ3分前、同点に追いつかれてしまう。

体力の限界まで戦った私たちには、既にゴールを

奪う気力も残っておらず、延長開始後2分、体力を温存していた控え選手を導入した可児にVゴールを奪われ5人だけの戦いは幕を閉じた。

この「各務原の悲劇」を繰り返さないためにも今後の交流会へ多数の選手が参加することを望みながら各務原を後にした。



## 事業報告

第4回 高橋分科会

事業名称	時代が求めるリーダーの条件
実施日	平成13年11月15日
実施時間	PM19:00 ~ PM20:50
実施場所	地場産センター
参加人数	8名
参加者名	長瀬 英高、渡辺 信一、津田 久嗣 谷口 欣也、中西 昌也、荒川 美文

### 【実施内容】

題目	時代が求めるリーダーの条件
講師	玉 博次(アスカシステムコンサルタンツ 代表)

今は、「経済維新」である。

との観点より、時代の変革期である現在に必要なものは、各事業において「環境」「健康」が備わっているかということ。

また、「スクラップ&ビルト」今までを壊し、これからを創ることが必要。従来の良いところを残しつつも、新しい考え方で、時代に対応した事業、企業内環境を作り出すべき。といった内容の講演でした。

講演中には、たびたび実事例がでて、今の「厳しい」現状をあらためて痛感しました。

## 第3回 沖村分科会

事業名称 鴨鍋を囲って語る会  
 実施日 平成13年11月28日  
 実施時間 PM19:00～PM20:30  
 実施場所 みちや寿司  
 参加人数 6名  
 参加者名 牧野雅晃、田中由泰、日下部晃士、  
 上嶋清成、野戸修、沖村哲也

### 【実施内容】

9月の講演会の内容から何か学ぶこと、役に立ったことを話していただきました。“傾聴”出来てはいないが、少しでも聴けるように勤めている、ストレスについて悪いイメージしかなかったが、ついて回るものだし上手にこなして行きたい、ストレスじゃなく良いプレッシャーと考えたい。東海大会で東青連の会長が話した“100人の村”の話が出ました。この時期だからこそ特に考えさせられる話だと思い、このことについても話してみました。これもひとつの考え方でしかないのではないかな？

いまの自分たちがおかれている環境は大変恵まれている、“グローバルスタンダード”先進国や大国の都合ではないのかな？

持てる物を持っているから、幸せなんだろうか？

### 【所見】

“答えの出る話ではないので、終わりが無いのですが、“ストレス”も“100人の村”も、いろんな人の意見を聞き、知り、自分で判断していかなければいけないなと思いました。”

せていただくこととなりました。今後の抱負と致しまして、先ず会員の皆様とお知合いになること、そして会員の方々の各会社での取組や、経営方針などをお伺いして、自分の中でいろいろ勉強していきたいと思っています。

また、2代目になられている方や、今後そうなっていける方々に、いかに自分の所の社員とうまく付き合っていくか？今自分が入社して、自分なりに先輩に教わりながら勤務しているのですが、どこかお互い気を使っているような感じがしています。そんな自分の、今抱えている悩みなんかも、会員の先輩方に教わりたいと思います。その他、いろいろな勉強や出会いの中で率先して得るものを得て、今後担っていく自分の会社、また高山が皆さんと共に発展して、いつも笑顔で交流できるよう頑張りたいと思いますので、会員の皆様方のご指導宜しくお願い致します。



## 新入会員あいさつ

共栄製作所 技術部 折敷地 等

この度、商工会議所青年部会に入会させていただきます、(株)共栄製作所の折敷地です。弊社は、主に工作機械、各種専用機的设计、製作に取り組んでいます。

私は1年前にこの高山に帰ってきました。中学を卒業した後岐阜の学校へ進学し、就職も岐阜にしたため12年ぶりの高山で、知人も少なくいろんな方との交流がなかなか持てる機会がありませんでした。そんな時、縁あって商工会議所青年部会の話聞き、こんないい会があるんだったら是非入会したいと思い入会さ

編集者 田中 由泰

### 情報ください

会員の方の御結婚、お子さんの誕生などの情報がありましたらNEW AGEに掲載したいと思いますので広報までご連絡ください。

連絡先 FAX 0577-33-0061

e-mail kakimoto@chive.ocn.ne.jp 柿本 公秀

### 高山商工会議所青年部会

〒506-8678 高山市天満町5-1

高山商工会議所内

☎0577-32-0380